



よこはまめいほう
神奈川県立 横浜明朋高等学校



<学校案内図>

利用交通機関

- JR京浜東北・根岸線港南台駅より
徒歩8分

所在地：〒234-0054 横浜市港南区港南台9丁目18番1号

電話：045(836)1680

FAX：045(835)1248

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-meicho-h/

創立：平成25年11月（平成26年4月開校）

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年A	計
普通科	170	188	166	36	560
学級数	8	8	8	3	27

（生徒、学級数については令和5年4月現在）



● 県立横浜明朋高等学校

横浜明朋高校って **ど**ん **な**と **こ**ろ？

横浜明朋高校は、毎日昼間の時間帯に勉強する、定時制高校です。生徒は、「午前部」「午後部」のいずれかの部に所属して、1日4時間の授業を受け、4年間での卒業を原則としています。「部間併修」(☆)などにより、3年間で卒業することも可能で、令和4年度は、在学年次生の約7割が3年間で卒業しました。

※受検者は「午前部」「午後部」のいずれかの部を選んで受検します。入学後の変更はできません。

☆「部間併修」ってなに？

午前部、午後部ともに1日4時間の授業ですが、午前部の生徒が午後部の5・6校時の授業を、午後部の生徒が午前部の1・2校時の授業を受けることができるしくみです。この「部間併修」を活用することにより、卒業するために必要な修得単位数(74単位以上)を、学校の授業だけで修得することができ、3年間で卒業することも可能です。

教育方針

～生徒一人ひとりが自己肯定感を持ち、
自己の成長を実感できる教育活動の展開～

- ・確かな学力の育成
- ・自分を知り、他者を思いやる、豊かな人間性の育成
- ・地域の一員としての自覚と使命感の醸成



学校教育目標

「わかった・できた・つながった」を実感できる教育活動を通して、一人ひとりの自己肯定感を高め、社会生活実践力を身につけた生徒を育てる。



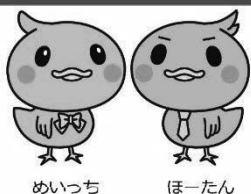
教育活動の特徴

①教育課程

- ・中学までの学び直しの視点も含めた科目の設置
- ・語彙力や集中力をはぐくむ、10分間の学習の時間（スタート）を設定
- ・将来を見通し、進路実現に向けた選択科目の設置
- ・校内の学習だけで3年間で卒業できる「三修制」を実現

②生徒支援「かかわる・寄り添う・見守る」

- ・ルール・マナーを大切に、生活指導を重視することで、安心してすごせる学校づくりを進めます。横浜明朋高校の一員、地域の一員としての意識や高校生としての自覚を高めるために制服を定め、服装・頭髪など身だしなみの指導をします。
- ・高校生は身体も心も変化・成長する時期です。学校生活における不安や悩みに対して、相談しやすい教育相談体制（複数担任制・スクールカウンセラーの配置など）を整え、複数の目でかかわり、寄り添い、見守りながら、みなさんの学校生活を支援します。



スクールマスコット

めいっち

ほんたん

横浜明朋の1日

午	8:50~	ショートホームルーム		部	
	9:00~9:45	1校時 ★			
	9:55~10:40	2校時 ★			
	10:45~	ショートホームルーム	10:45~		
前	10:50~11:00	総合的な学習の時間（スタート）	総合的な学習の時間（スタート）	10:50~11:00	午
	11:10~11:55	3校時	3校時	11:10~11:55	
部	12:05~12:50	4校時	4校時	12:05~12:50	後
	ブリッジタイム（12:50~13:35）				
		5校時 ★		13:35~14:20	部
		6校時 ★		14:30~15:15	

午前部と午後部をつなぐ、両部の生徒が委員会活動などを行う時間です。

学校行事

- 5月 校外研修
- 10月 2年次 研修旅行 文化祭
- 3月 百人一首大会 球技大会

部活動

- 6校時終了後に活動します。
- 運動部
硬式野球 サッカー 卓球
陸上競技 バレーボール
バドミントン 剣道
ソフトテニス ダンス
バスケットボール
弓道同好会
 - 文化部
美術 軽音楽 吹奏楽
演劇 写真 書道 調理
合唱同好会
情報処理同好会

学校説明会・個別説明相談会

- 11月23日（木）第1回学校説明会（10:00~）
- 12月16日（土）第2回学校説明会（10:00~） 在県対象学校説明会（14:00~）
- 1月13日（土）第3回学校説明会（10:00~）

※日時は変更になる場合があります。本校HPにてご確認ください。





よこはまそうごう
横浜市立 横浜総合高等学校



所在地：横浜市南区大岡2丁目29番1号 〒232-0061
電話：045(744)1900
FAX：045(744)1933
URL：http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/y-sogo/
創立：平成13年11月
設置学科・生徒数・学級数

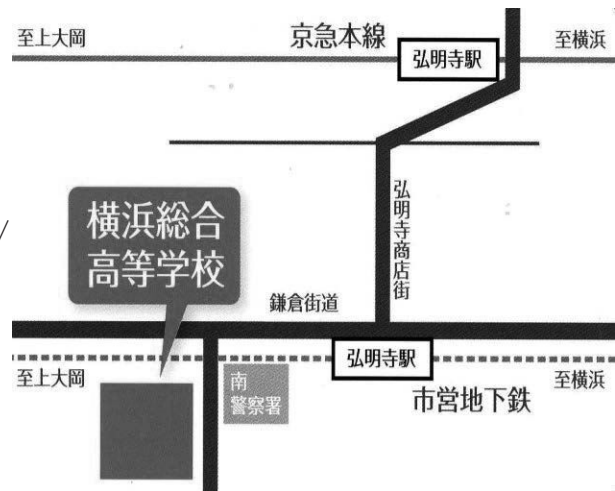
	1年	2年	3年	4年	計
総合学科	335	305	248	122	1010
学級数	10	10	10	6	36

(生徒、学級数については令和5年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 京浜急行線弘明寺駅より
・徒歩10分
- 市営地下鉄弘明寺駅より
・徒歩3分



横浜市立横浜総合高等学校

■ 学校の特徴

学ぶ時間が異なる三つの時間帯（午前：Ⅰ部、午後：Ⅱ部、夜間：Ⅲ部）に展開している定時制の単位制総合学科高校です。一人ひとりの個性に応じた多様な学習計画をたてることができます。

四年間で卒業することも、また他の部の時間帯にプラスの授業を選択することで、三年間で卒業することもできます。令和5年3月に卒業した232名のうち、179名（78.0%）が3年間で卒業しました。

令和5年より、自校での「通級による指導」が始まりました。

■ 進路の状況

【進学】桜美林大学、神奈川大学、関東学院大学、産業能率大学、鶴見大学、東海大学、東京工芸大学、日本女子体育大学、福岡大学、外語ビジネス専門学校、聖ヶ丘教育福祉専門学校、横浜デジタルアーツ専門学校、神奈川県立産業技術短期大学校、横浜市立横浜商業高校別科など

【就職】オーケー（株）、（株）サンエー、（株）安藤建設、恵比寿機工、（株）山本海苔店、（株）神戸屋、楠原輸送（株）、山崎製パン（株）、横浜市消防局など

■ 教育課程

1年次では、総合学科の原則履修科目である「産業社会と人間」と全員が必ず学ぶ現代の国語や数学Ⅰ、英語コミュニケーションⅠなどの必修科目を中心に学習します。全ての科目で20名程度の少人数制授業が実施されています。

2年次以降では、歴史総合、体育、家庭基礎、総合的な探究の時間などの必修科目に加え、国語や数学、英語などの自由選択と、総合学科の特徴である3つの「系列」の科目から選択して、自分だけの時間割を作ります。選択科目は全部で100科目以上もあります。

共通教科の科目を中心に学び大学進学を目指したり、ビジネス系列の科目を学習して資格取得を目指したりすることができます。本校を卒業した後の進路は様々です。だからこそ一人ひとりが自分自身の適性を知り、職業につなげる。そのために必要な学習が可能となる教育課程が編成されています。

■ 奨学金

横浜市、神奈川県、日本教育公務員弘済会、日本学生支援機構、石沢奨学会など

「教育活動の特徴」

□ 三部制

- 自分の生活スタイルに合わせて学べます。
- プラスの授業や、資格・検定を組み合わせれば「3年間で卒業」が可能になります。

I部	1～4 校時	8:45～12:05	授業	プラスの授業	プラスの授業
II部	5～8 校時	13:10～16:30	プラスの授業	授業	プラスの授業
III部	9～12 校時	17:25～20:55	プラスの授業	プラスの授業	授業

□ 総合学科

- 選択科目として、3つの系列があります。普通科にはない工業や商業を学ぶことができます。
 - ・生活文化系列 生活に根ざした分野です。デザインや服飾、調理に関する科目があります。
 - ・エンジニア系列 工業を中心とした分野です。機械、建築に関する科目があります。
 - ・ビジネス系列 商業を中心とした分野です。簿記や会計、経済に関する科目があります。
- 普通科高校にはない学校設定科目が学べます。
 - ・設定科目 中国語、韓国語、心理学、福祉、キャリアデザイン（インターンシップ）等
- 将来、役に立つ技術や資格・検定にチャレンジできます。資格には単位認定されるものもあります。
- 県内総合学科高校間で開催される夏季講座を受講し、単位認定を受けることも可能です。

□ キャリア教育

- 【キャリア教育の目標】 ①基本的な生活習慣の確立 ②基礎学力の向上
③社会的、職業的自立に向けて必要となる力の育成

- 本校におけるあらゆる教育活動がキャリア教育を意識して展開されています。
- 「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」で将来や職業について学びます。
- 地域と共同した活動を行います。



地域貢献活動



地域高齢者と唱歌の集い



横総未来博



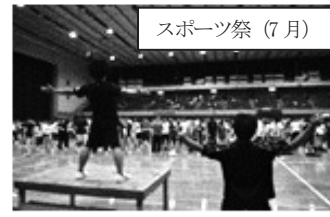
国際理解教室



弘明寺商店街でのイベント



横総祭 (10月)



スポーツ祭 (7月)

令和5年度「部活動」「同好会」

【全国高等学校定時制通信制体育大会】 出場 バドミントン部、陸上部、バスケットボール部、剣道部、ソフトテニス部、サッカー部



- (運動系) ソフトテニス部、バスケットボール部、バドミントン部、ボクシング部、陸上部、サッカー部、剣道部、軟式野球部、ダンス部、パワーリフティング同好会
- (文化系) アコースティックミュージック部、うた部、軽音楽部、書道部、吹奏楽部、美術部、ボランティア部、鉄道研究部、企画部、ものづくり研究同好会、百人一首同好会、漫画・イラスト研究同好会、ビジネス資格研究同好会、脱出ゲーム同好会





さがみこうようかん
神奈川県立 相模向陽館高等学校



<学校案内図>

利用交通機関

- 相模鉄道線さがみ野駅より徒歩 18 分
- 相模鉄道線相模大塚駅より徒歩 20 分
- 小田急江ノ島線鶴間駅より徒歩 25 分

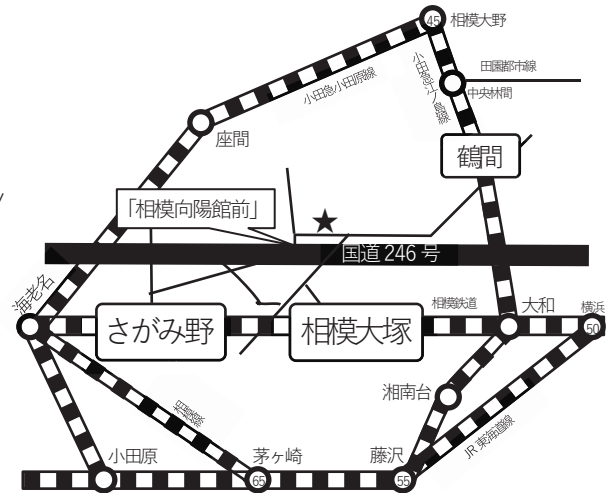
所在地：座間市ひばりが丘3丁目58番1号 〒252-0003
 電話：046(298)3455 FAX：046(298)3458
 URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/sagamikoyokan-h/index.html

創立：平成21年11月(平成22年4月開校)

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年	計
普通科	239	232	219	236	926
学級数	8	8	8	10	34

(生徒、学級数については令和5年4月現在)



● 県立相模向陽館高等学校

昼間から通える定時制高校

相模向陽館高等学校は、朝または昼の時間帯から通える定時制高校です。生徒は、「午前部」と「午後部」のどちらかの部に所属し、1日4時間の授業を受け、4年間での卒業を原則としています。受検の時に「午前部」または「午後部」のどちらかを選んで出願します。入学後の変更はできません。学校生活に必要な学費は全日制に比べ、半分以下という定時制の良さはそのまま昼間から通うことができます。

午前部	1校時	8:50~9:35	午後部も受けられる科目がある	午後部
	2校時	9:40~10:25		
	3校時★	10:40~11:25		
	4校時★	11:30~12:15		
トライアルタイム (12:15~14:15)		トライアルタイムは希望制の授業があります。また、部活動や委員会活動ができる時間帯で、午後部と午前部が合同で活動する時間帯です。 (5校時 12:40~13:25、6校時 13:30~14:15)		
午後部	午前部も受けられる科目がある	14:20~15:05	7校時★	午後部
		15:10~15:55	8校時★	
		16:10~16:55	9校時	
		17:00~17:45	10校時	

学校説明会情報

令和5年8月10日(木) 第1回学校説明会 大和市シリウスにて行います。詳細はホームページに掲載いたします。

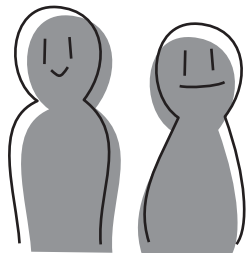
自分を変えるきっかけを見つけたい人のための学校です

特徴

生徒との確かな関係作りを大切にしています

相模向陽館高等学校は「中学校までの自分」から変わりたい人を応援する学校です。人間関係のつまづきや朝起きるのが難しいなど様々な理由で学校に行けなかったり、中学校までの授業が難しく感じて成績がふるわなかったり、そんな「中学校までの自分」から変わりたいと思って頑張っている生徒がたくさん在籍しています。「わからない」の1つをとっても、様々な要因があります。日本語が不得意であったり、実はよく見えていなかったり、ノートをとるのが苦手についていけなくなっていたり、複数の声が同じ音量で聞こえて言っている意味が分からなかったり、理由は様々です。「できるようになりたい」と思っているからこそ「できないこと」を言えなくなることもあります。そのため生徒一人ひとりの声に寄り添い、生徒の「できた」という喜びを大切にしています。「高校から頑張りたい」を支えるために色々な体制があります。

● 2人担任制です(2年次まで)



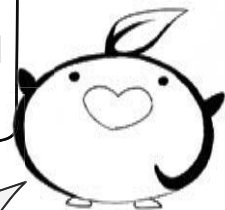
1年次と2年次は、クラス担任を2人配置し、生徒一人ひとりにきめ細かな対応ができるようにしています。

● 独自科目「すこやか」「ステップ」

人間関係を学ぶ
「すこやか」

学びなおし
ができる
「ステップ」

10月以降の
学校説明会で体験できるよ



本校マスコット「こうちゃん」

● スクールソーシャルワーカー (SSW) スクールカウンセラー (SC)

学校生活や学校外などでの、不安・悩みを相談しやすい教育相談体制を整えています。

SSWによる外部機関との連携がスムーズにできるような環境があります。

● 多様な科目から自分を知る

「自分は何が得意で、何が好きなのか？」を知ることで、進路を考えていくことができます。進学も就職も進路実現ができる単位制ならではの多様な学びがあります。様々なことを学び・体験することで「好きなこと」と「できること」を増やしていくことができます。

学校行事

部活動

午前部午後部合同で行います



- 5月 遠足
- 6月 体育祭
- 9月 宿泊行事
- 10月 文化祭
- 12月 球技大会

■ 全国大会に出るなど活発に活動している部活動があります

部活動は陸上、バスケットボール、野球、サッカー、卓球、バレーボール、バドミントン、ハンドボール、剣道、テニス、ダンス、美術、写真、演劇、吹奏楽、茶道、生物、文芸、まんが、放送、軽音楽、模型、畑ハンドメイド、ゲーム制作、天文、料理、ボランティア、合唱、国際文化などがあります。



かながわこうぎょう
神奈川県立 神奈川工業高等学校

<p>所在地：横浜市神奈川区平川町 19 番地 1 号 〒221-0812</p> <p>電話：045(491)9443</p> <p>FAX：045(413)4101</p> <p>URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanagawa-th/</p> <p>創立：明治 44 年 5 月</p>	<p>設置学科・生徒数・学級数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械科</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>7</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>電気科</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>建設科</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(生徒、学級数については令和 5 年 4 月現在)</p>		1年	2年	3年	4年	計	機械科	11	14	14	7	46	電気科	8	5	12	5	30	建設科	2	4	6	3	15	学級数	4	4	4	3	15
	1年	2年	3年	4年	計																										
機械科	11	14	14	7	46																										
電気科	8	5	12	5	30																										
建設科	2	4	6	3	15																										
学級数	4	4	4	3	15																										

学校プロフィール

本校は明治 44 年に創立され、令和 5 年度に創立 112 周年を迎えた伝統ある工業高校です。機械・建設・電気 の 3 科があり、多くの卒業生が多方面で活躍しています。

学校は東急東横線東白楽駅から徒歩 3 分と立地条件に恵まれ、冷暖房完備の 10 階建ての校舎と、食堂やグラウンドの照明等も含め、充実した施設・設備が整っています。このような恵まれた環境の中で、本校は働きながら学ぶ生活を基本とし、確かな学力を高く、よき社会人としての人間形成を目指しています。



教育活動の特徴

【機械科】

機械科では、ものづくりのための基礎的な技術(手仕上げ・板金・旋盤・フライス盤など)を中心に習得し、さらに機械の設計方法や図面のかき方など、ものづくりのために必要な専門的知識を少人数学習により学びます。そして、コンピュータや産業機械を使った最新の分野まで幅広く学習し、その技術を身につけることができます。



【建設科】

建設科では、将来の建築技術者として活躍するため、建築構造、建築施工および建築計画、建築構造設計などの基本的科目や建築法規、建築施工実習など更に専門的な科目を学習します。また、全学年を通して建築構造設計製図を学びます。



【電気科】

電気科では、電気工学を系統的に学び、電気全般についての幅広い基礎知識とその技術を身につけるため、電気の基礎、発電電の基礎、家庭まで電気を送る仕組み、コンピュータの基礎、電気技術の応用分野についてきめ細かな指導によって学びます。



学校行事

主な年間行事

4月	始業式、入学式、新入生オリエンテーション、面談週間、携帯電話マナー教室、遠足
5月	各種検診、生徒総会、中間試験、防災訓練、三者面談
6月	薬物乱用防止教室、体育大会、計算技術検定、進路ガイダンス、情報技術検定、期末試験
7月	交通安全講話、保護者懇談会、スケアードストリート・物流出前教室、終業式、DIG 訓練
8月	始業式、食育の日
9月	喫煙防止教室、基礎製図検定、修学旅行(3年)、DIG 訓練
10月	中間試験、文化祭、学校見学会
11月	生徒会役員選挙、計算技術検定、学校ごっこ週間、学校見学会
12月	期末試験、学校説明会・体験プログラム、ライフスキル講座、終業式
1月	始業式、食育の日、学校見学会、情報技術検定、卒業検、課題研究発表会
2月	学年末試験
3月	卒業式、球技大会、修了式

修業年限を選べます

定時制課程の修業年限は原則 4 年ですが、3 年で卒業できる定通併修等の制度を取り入れています。

充実したキャリア教育

1 学年より卒業に向けて系統立てたキャリア教育を実施します。学年が進むにつれ職業観が確立され卒業時の就職活動につなげます。

学校の斡旋による就職は、毎年高い就職率となっています。

部活動

- 【体育系】軟式野球、サッカー、テニス、自転車、卓球、ライフル射撃、バスケットボール、バドミントン、陸上競技
- 【文化系】囲碁将棋、写真、イラスト、軽音楽、手芸、陶芸、機械研究、建築研究、電気研究



県立高校改革について

令和 8 年度から、新たに普通科を併設し、多様な学習ニーズに対応する単位制とシスタートします。



よこはますいらん

神奈川県立 横浜翠嵐高等学校

所在地：横浜市神奈川区三ツ沢南町1番1号 〒221-0854

電話：045(311)5825

FAX：045(312)9142

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/yokohamasuiran-h/teiiji/

創立：昭和39年4月

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年	計
普通科	18	33	19	11	81
学級数	3	3	3	2	11

(生徒、学級数については令和5年4月現在)

令和5年度 学校説明会

12月9日(土)

学校の特徴 —教育活動の特徴—

「美なりや翠嵐、煙波の港」で始まる本校校歌に歌われている「翠嵐」とは、「緑豊かな地にさわやかな風が吹く」という意味を持ち、本校は文字通り、緑の多い閑静な三ツ沢の丘の上にあります。本校定時制は昭和39年に設置され、令和4年に59年目を迎えました。働きながら学ぶ人たちのニーズに応えて、これまでに2,600名以上の卒業生を社会に送り出してきました。現在、幅広い年齢層、様々な個性・国籍の生徒が学んでいます。なお、令和8年度より定時制普通科は、生徒募集を停止する予定です。

特色1 3年間で卒業できる定時制です

0時限の自由選択科目と学校外での学修をうまく組み合わせることにより、3年間での卒業が可能です。もちろん、4年間じっくり学んで卒業することもできます。高校卒業の資格は必修科目を含めて74単位以上の修得が必要です。普通の定時制高校では1日あたり4時間の授業ですので1週間で20時間、つまり1年間で20単位の修得が限度です。これでは3年間で60単位となりますので3年間での卒業はできません。横浜翠嵐高校では0時限に自由選択の授業を設定し、1週間で最大25時間(月曜1時限も含める)つまり25単位の修得が可能となります。ただし、0時限の自由選択科目を月曜から金曜まで選択すれば、毎日休まず16時45分までに登校する必要がありますので、強い勉学の意志と意欲が必要となります。卒業生のうち、半数以上の生徒が3年で卒業していきます。

特色2 いろいろな授業が選択できます

授業は、1～4時限の必修時間と、0時限の自由選択時間(月曜は1時限も自由選択時間)からなり、1日最大5時間受けることができます。自由選択科目には、次のような科目があります。

- ①入門科目：国語入門、基礎数学、基礎英語
②外国語科目：日本語入門、中国語入門

特色3 学校外の学修が、単位として認定されます

- ①漢字能力検定や実用英語技能検定などの資格検定試験に合格すると単位が認定されます。
②就業体験活動(インターンシップ)やボランティア活動が単位として認定されます。
③職業についている人は、職場での勤労の実績が単位として認定されます。

特色4 国際理解教育を推進しています

本校では、様々な国籍の生徒が学んでいます。外国籍生徒と日本人生徒がお互いに言葉や文化を学び、多文化共生を通じ、国際理解を深めています。

日課表

	月		火～金
0	16:45～17:30	0	16:45～17:30
1	17:30～18:15	SHR	17:30～17:35
休憩	18:15～18:30	1	17:35～18:20
SHR	18:30～18:35	2	18:20～19:05
2	18:35～19:20	休憩	19:05～19:30
3	19:20～20:05	3	19:30～20:15
休憩	20:05～20:10	4	20:15～21:00
4	20:10～20:55		
LHR	20:55～21:40		

部活動

運動部 バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・テニス・ダンス・剣道・陸上競技

文化部 軽音楽・多文化共生研究会・茶道・イラスト写真・パソコン・園芸

おもな学校行事予定(令和5年度)

4月	入学式	9月	防災訓練 球技大会
5月	遠足	10月	修学旅行
6月	翠翔祭(文化祭)	12月	芸術鑑賞教室
7月	夏季集中講座	3月	卒業式
8月	夏季集中講座		

希
高きぼうがおか
神奈川県立 希望ヶ丘高等学校

所在地:横浜市旭区南希望ヶ丘 79 番地1号 〒241-0824

電話:045(361)5880

FAX:045(361)9789

URL:https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kibogaoka-h/

創立:大正13年12月

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年	計
普通科	19	21	11	22	73
学級数	2	2	2	3	9

(生徒、学級数については令和5年4月現在)

Q 教育活動の特徴はどんなところですか？

生徒と先生はいつも笑顔でアットホーム。先生はみな熱心で指導も親身です。以前、不登校だった生徒も、外国につながるのがある生徒(タイ、ネパール、フィリピン、ブラジルなど)も、一人ひとりを大切にする希望ヶ丘高校定時制なら、みんなが主役！幅広い年齢の先輩たちが勉強に部活動に行事に、充実した毎日を送っています。

1クラス5~16人程度で、とてもいい授業です。苦手科目にもしっかりチャレンジしてください。

1年生からの少人数学習によって、基礎から発展まで自分の学力に応じて学べます。外国につながるのがある生徒については個別対応授業も行っています。

Q 部活動は活発ですか？

バスケットボール部が第27回全国高校定通大会ベスト16など実績を残しています。その他のサッカーテニス、バドミントン、野球、陸上競技、卓球、バレーボール、アカペラ、音楽、茶道、天文、美術、ゲーム研究、自然科学など、たくさんの活動が行われています。また、課外活動で、定通生徒体験発表会や定通作品展などでも活躍しています。



(↑バスケットボール部 第27回全国高校定通大会)

Q 駅から歩けますか？

相鉄線希望ヶ丘駅は、相鉄線で横浜から快速を利用して17分、新横浜からも17分、大和からは7分です。相鉄線希望ヶ丘駅から学校までは徒歩8分です。

Q 学校行事にはどんなものがありますか？

遠足や文化祭、球技大会などがあります。令和4年度の修学旅行先は京都・大阪でした。

**Q 卒業後の進路はどうか？ (過去2年分)**

【進学】 明治学院大学、和光大学、立正大学、横浜創英大学、神奈川県立西部総合職業技術校、神奈川県立産業技術短期大学校、横浜デジタルアーツ専門学校、横浜システム工学院専門学校、鎌倉早見美容芸術専門学校 横浜スイーツ&カフェ専門学校、横浜fカレッジなど

【就職】 文明堂、泉屋、西友、ミノファージェン製薬、程ヶ谷カントリークラブ、東急リネンサプライ、三興段ボール、日新工業、フロンテック神奈川、ファミ、マルシンビルサービス、ビーイーエフ、小田急ハイウェイバス株式会社、オーケー株式会社、株式会社ファミリア、ヤマト自動車硝子株式会社、株式会社アイシマ、株式会社カクヤス、株式会社メタルスタジオなど。

*学校説明会：令和5年12月9日(土)

*学校見学 電話で予約してください。

受付：平日14時から20時(年末・年始閉庁日除く)



いそごこうぎょう
神奈川県立 磯子工業高等学校

定
時
制

<p>所在地：〒235-0023 横浜市磯子区森5丁目24番1号 電話：045(761)1451 FAX：045(754)3171 URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/isogo-th/ 創立：昭和39年4月</p>	<p>設置学科・生徒数・学級数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合学科</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(生徒、学級数については令和5年4月現在)</p>		1年	2年	3年	4年	計	総合学科	6	5	6	5	22	学級数	2	2	2	2	8
	1年	2年	3年	4年	計														
総合学科	6	5	6	5	22														
学級数	2	2	2	2	8														

磯子工業高校（定時制）の教育活動の特徴

神奈川県立磯子工業高校定時制は、「ものづくりをベースとした定時制総合学科」高校です。本校には普通科や専門学科の高校にはない特色がいくつかあります。

- **単位制**
必ず学ぶ科目以外に、自由に選べる科目がたくさん用意されています。学びたい科目を選び、必ず学ぶ科目と合わせて修得した単位数が74単位以上になると卒業できます。
- **三修制**
SHR前の0校時に開講される選択科目のほか、校外講座や技能審査、ボランティア活動、就業体験活動を行うことでも単位が認められます。それらを組み合わせて、3年間で卒業することができます。
- **総合学科**
普通科と専門学科それぞれの特徴を活かした学科で『第3の学科』と呼ばれています。自分の適性や進路に合わせて、幅広い科目選択ができます。将来の職業選択を視野に入れた自分の進路への自覚を深める学習を重視し、実践的・体験的な学習を行います。
原則1年次で履修する『産業社会と人間』では、自分の将来を考える上で様々なヒントになるような授業が工夫されています。
- **普通科、工業科との違い**
・ひとつの分野の専門的な科目を履修するだけでなく、自分で自由に選べます。
・複数の分野を同時に学ぶことができます。また普通科のような基本的な教科を選択することもできます。
- **4つの系列**
「系列」とは次に示すように、いくつかの科目を関連づけてグループとしてまとめたものです。「学科」や「コース」と違い、系列をまたがって科目を選択することもできます。
・工業技術系列 . . . ものづくり技術Aなど . . . 情報技術系列 . . . プログラミング技術など
・自然科学系列 . . . 身近な科学など . . . 人文科学系列 . . . 国際政治・世界文化史など
*このほかに三修制のための選択科目や、夏休みに実施される「総合学科夏季連携講座」の受講が可能です。
- **部活動**
野球、バドミントン、サッカー、バスケットボール、ウェイトトレーニング、ダンス、自転車競技、パソコン、漫画・アニメーションの、9つの部があります。

〈高校改革について〉 . . . 令和8年度より本校定時制は募集を停止します。

● 県立磯子工業高等学校

主な学校行事	本校定時制は2期制です
<p>《前期》（予定）</p> <p>4月 入学式・新入生歓迎会・定期健康診断・遠足 5月 授業参観・学級懇談会 6月 進路説明会・修学旅行（3年） 7月 進路ガイダンス・前期期末試験 地域貢献活動・避難訓練 9月 スポーツ大会・三者面談・定通前期試験</p>	<p>《後期》（予定）</p> <p>10月 学校へ行こう週間・後期中間試験 11月 磯工祭・校外行事（磯定ウォーキング） 学校説明会 12月 交通安全講話・生徒総会・生徒会役員選挙 ・避難訓練・定通後期試験 1月 学校説明会・卒業試験 2月 成果発表会・キャリア教育講演会 3月 後期期末試験・映画鑑賞会・卒業生送別会 ・卒業式・スポーツ大会・修了式</p>



とつか
横浜市立 戸塚高等学校

所在地：横浜市戸塚区汲沢2丁目27番1号 〒245-8588

電話：045(871)0301

FAX：045(862)5396

URL：http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/totsuka-t/

創立：昭和23年4月

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年	計
普通科	19	16	8	14	57
学級数	2	2	1	2	7

(生徒、学級数については令和5年4月現在)

トテイで 変わる トテイでなら 変わる



トテイ（戸塚高等学校定時制）は夜間定時制で

学校生活を再スタートさせたい人や、これまで通学に不安のあった人など、さまざまな生徒が平日に17:30から

1日4時間の授業を受け、多くの行事を通して集団に慣れ、学校を楽しみ、4年間かけて

教員と一緒に卒業後の将来を、考え・作りはじめる学校です。

横浜市立戸塚高等学校

復数担任制
1学年2クラス
教員7人体制

どの教員にも権限ができるような環境づくり
複数の視点から生徒を継続サポート

安心して
ゆつゆの
安心・安全

学校設定科目
「学び直し」

小学校から中学校までの学習内容を個人のペースに合わせ、
充実した環境で学び直すことができます

できる！
わかる！
複数教員で
指導

夜間定時制の公立高校だから
学費が安い！

4年間家庭に大きな負担を
かけずに通うことができます

4年間で実質
約16万
※令和3年度参考
※就学支援金対象者に限ります

かばい
親身にやさしい
進学の資金を
貯められる

Result

進路決定率
75.5% ※令和4年度

全16名（就職7名 進学5名 その他4名）

企業からいただく評価

- 自分スケジュール調整し、努力することができる
- 仕事に成長に取組む
- 精神的にも考え的にも、自立している

たくさんの部活動

5種類 **運動部**
過去に全国大会出場：
サッカー部/バドミントン部/バスケ部/テニス部

7種類 **文化部**

外部機関との連携が強く
生徒の特性に合わせたサポート

横浜市立大学
横浜国立大学
文化大学など
提携

NO.1 HIGH SCHOOL
認定校

スクール
カウンセラー

IBD-ワーク

お問い合わせ、ご質問、見学、個人相談のご連絡

| TEL | 045-871-0301

| URL | https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/totsuka-t/

戸塚高等学校定時制

学校パンフレット pdf





単位制による定時制の課程（フレキシブルスクール）

かわさき

神奈川県立 川崎高等学校

定
時
制

所在地：川崎市川崎区渡田山王町22番6号 〒210-0845
電話：044(344)5821（代表）／044(344)6857（定時制直通）
FAX：044(344)9140
URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kawasaki-h/
創立：平成15年11月(平成16年4月開校)

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年	計
普通科	61	70	46	19	196
学級数	4	4	3	1	12

(生徒、学級数については令和5年4月現在)

<教育目標> 自ら学び、自ら行い、自らを高める人間の育成

～磨かれた知性と創造力・強い自主性と責任感・豊かな感性と協調性～



本校は、生徒自らが時間割を組み立てる学校【タイプA】(県内3校)に指定されています。

- 82科目の中から選択して、自分の進路や興味に応じて「自分だけの時間割」を作ります。習熟度別の講座や教科発展科目、多様な学校設定科目などがあります。
- 連携している大学や専門学校の講義を受講することができ、各技能検定や長期休業中の短期集中講座、校外講座、インターンシップなども卒業単位として申請することができます。
- 10～30人程度の少人数学習やチューター制など、きめ細かい親身の指導を徹底しています。

教育活動の特徴【フレキシブルスクールならではの強み】

**落ち着いた雰囲気
の授業を受けられる！**

定時制だけと落ち着いた雰囲気だから授業もゆっくり集中して受けられます。学習サポート員も配置済み。学び直すには最高の環境です。

全日制と同じ標準服！

フレキシブルスクールなので標準服があります！その他入学式・文化祭・体育祭なども全定合同です

時間割を自分で作る！

※全日制の時間の開講科目も選べます

さまざまな選択科目の中から進路や生活スタイルに合わせて時間割を作成可能です！

充実した学校生活【学校行事・部活動】

部活動

運動部

バスケットボール・バドミントン・テニス

サッカー

文化部

文芸・イラスト研究・写真

多文化クラブ

※陸上部・吹奏楽部など一部の部活動は全定合同で活動

学校行事

研修旅行(2年次)

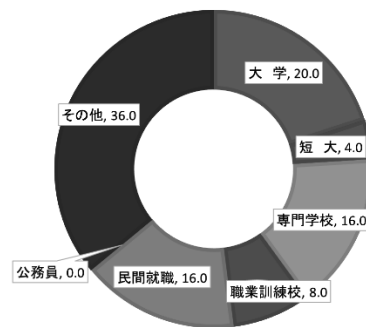
体育祭(全定合同)

文化祭(全定合同)

球技大会

など…

令和4年度 卒業生進路別人数割合



	月	火	水	木	金	
1年次時間割(例)	1					
	2			(化学基礎)		
	3			(数学A)	(地理総合)	
	4	歴史総合	工芸I	言語文化	家庭基礎	生物基礎
	5	英語I 数学I	科学と 人間生活	LHR 総合	英語I 数学I	英語I 数学I
	6	現代の 国語	体育	英語I 数学I	体育	情報

● 県立川崎高等学校



むかいのおかこうぎょう
神奈川県立 向の岡工業高等学校

所在地：川崎市多摩区堰1丁目28番1号 〒214-0022	設置学科・生徒数・学級数																		
電話：044(833)6544	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>総合学科</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	4年	計	総合学科	9	12	3	12	36	学級数	2	2	2	2	8
		1年	2年	3年	4年	計													
総合学科	9	12	3	12	36														
学級数	2	2	2	2	8														
FAX：044(812)6556	(生徒、学級数については令和5年4月現在)																		
URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/mukainooka-th/																			
創立：昭和36年10月																			

教育活動の特徴 川崎市内で唯一の定時制・単位制総合学科！

(1)本校定時制は「総合学科」です。

本校は、多様性や共感性に富んだ校風が特徴です。定時制らしいのんびりした雰囲気の中で、生徒は自分のペースで伸び伸びと学校生活を送っています。カリキュラムでは、普通科高校でも学べる科目の他に、「工業」「情報」「専門体育」等の専門教科も含めた選択科目から、幅広く学ぶことができます。

(2)自校で資格取得 ～技能講習と資格試験～

自校で「高所作業車」をはじめとする3つの特別講習の受講、危険物取扱者試験など5つの資格試験の受験が可能です。また、令和4年度は第二種電気工事士に2名の生徒が合格しました。

(3)県立総合職業技術校(かなテク)とのダブルスクール

在学中にかなテクの各コースに入校すると、学んだ実績を本校定時制で12単位まで認定することができます。高校卒業と同時に技術校も修了することで、就職につなげることもできます。

(4)自校の授業のみでも3年間での卒業が可能

基本的には4年で卒業ですが、通常の夜間定時制の登校時間 17:40～21:05 に加え、15:35 から始まる自由選択科目などを選択することで、3年間での卒業も可能です。

(5)相談体制の充実したキャリア支援・保健相談

担任をはじめとする教職員以外にもスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどが相談に乗ってくれます。保健・生活面を含め充実した、一人ひとりに応じたキャリア支援を行えるよう、努めています。

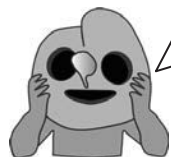
学校行事 行事も充実！文化祭は全日制と合同で2日間実施！

向友祭(文化祭) スポーツ大会 修学旅行(3年次) 遠足 校内生活体験発表会 学習成果発表会 など

				
---	---	---	--	---

部活動 初心者の入部も歓迎！部活動の新設も応援！

		
---	--	---



令和5年度の学校説明会は、**令和5年12月9日(土)**に実施します。

学校HP 2次元コード

学校(授業)見学も事前予約をすればいつでもOK。詳しくは**HPをチェック!**



〈高校改革について〉

- ・令和8年度より定時制総合学科の生徒募集を停止します。